

(別紙4(2))

事業所名 グループホームひまわり

作成日: 令和 5 年 10 月 16 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	6	言葉による拘束(スピーチロック)と、強い口調でご利用者に対応する場面があります。(前年に引き続き課題です)	ご利用者さまの尊厳を傷つけない。認知症の人に対する理解を深め、より良いサービス提供をおこなうことが出来る。	拘束廃止と虐待に関する研修の継続、職員同士でお互い注意をしていく。 12か月
2	9	ケアプラン(介護計画書)作成に於けるご家族様への説明と要望等の確認が不十分な場合があります。	ご家族様等との関係づくりが不十分な場合の対応の改善	ご面会の頻度が少ないご家族様等にはお手紙などで様子をお伝えします。返信欄を設けて意向の確認をします。 6か月
3	25	BCP(業務継続計画)は活用できるものになっているか?(前年度の課題)	BCPをより実践的なものに修正して実用性を上げていく	見直しはおこなっています。今回は、自家発電設備の整備について検討をおこなっていきます。(補助金申請が通るかどうかにもよります) 12か月
4	3	運営推進会議に参加するメンバーを増やせるといいのではないか(前年度の課題)	今年の外部評価では、メンバーを増やすという話は出ませんでした。現状参加していないご利用者様、ご家族様への広報は出来ているか?というものでした。	ご家族様には引き続き議事録を送ります。
5				

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。